

会 議 録

| | | | |
|--------------------|--|------|----|
| 会 議 名 | 第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 6 回 | | |
| 事 務 局 | 公民館貫井南分館 | | |
| 開 催 日 時 | 平成 2 5 年 1 1 月 5 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 3 0 分 | | |
| 開 催 場 所 | 学習室 C | | |
| 出 席 委 員 | 大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、前川正治委員、森廣美委員 | | |
| 欠 席 委 員 | なし | | |
| 事 務 局 員 | 松本浩明主査、千賀義幸、永嶋汐美 | | |
| 傍 聴 の 可 否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会 議 次 第 | 1 公民館運営審議会の報告（開催日 1 0 月 2 5 日） 2 第 3 1 回貫井南センターまつりについて 3 各講座の報告と計画 〔報告〕成人学校「淹めぐり」 〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」、成人学校「そば打ち体験」、成人学校・仮題「自然観察会」、音楽鑑賞のつどい「エバリーコンサート」 4 その他 本館主催まちづくり講座について 次回の日程 平成 2 5 年 1 2 月 3 日（火）午後 3 時～ 学習室 C | | |

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日 10月25日）

（1）報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会、研修会について

12月1日（日）に第2回研修会・仮題「三多摩の公民館の今日的課題」、～公民館は誰にとって必要かを西東京市柳沢公民館において午後2時から開催予定。副題については検討中。第3回研修会は2月または3月に開催予定。仮題「厳しい財政の中での公民館運営」を検討中。

イ 公民館事業の報告について

貫井南分館から市民講座「そうなんだ！？日本の伝統芸能」を提出。本館の成人大学について、会場が東京学芸大学であることから他市市民の受講枠の有無についての質問に20人の受け入れ可能であることの回答があった。緑分館の成人学校「指先のおしやれを楽しもう」について、参加者が少なかったが若い年齢層に参加してもらいたいという取り組みは評価できる。東分館の市民講座「わがまち歴史散歩」は土曜日開催であったが職員の負担はあるのかとの質問に、むしろ平日参加できない市民の方のための講座開催は意義のあることであり、また、若い世代を公民館講座に参加していただくことを積極的に考えて実行していくべきであるとの考え方を示した。

ウ その他

（仮称）貫井北町地域センター運営に伴うNPO法人と公民館の関係について、業務委託仕様書に企画実行委員制度の継承など公民館運営審議会の答申書の内容が反映されているかについては今後、明らかになっていく予定。今後はNPO法人の事業スタッフも1月後半には決定されていることから、2、3月には研修期間として職員と同じことを行ってもらうことを検討している。

（2）審議事項

ア 平成26年教育施策について

（5）の⑦及び（7）の④共に（仮称）貫井北町地域センター関連の項目を削除する。

イ 来年度の事業について

財政状況の厳しい中、消費税が8%となることで既存のサービスが低下しないよう考慮したいと考えているが、3月には具体的に示すこととする。

ウ 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、成人学校「そば打ち体験」を提出。そば打ち関係の調理器具が揃っている緑分館での開催は考えなかったのかの質問に、検討はしたが他館と違ったことを考慮し、場所をかえての開催とした。また、20人という人数については、バスに乗車できる人数と実施する会場での受け入れ体制から考慮したものとした。

エ その他 なし

次回の日程 通常の公民館運営審議会は、1月24日（金）となる。

2 第31回貫井南センターまつりについて

まつりの日程は来年の5月10日（土）、11日（日）で、公民館イベントは、10日の午後1時からを予定。内容案については、本日、クラシックギター演奏、三（蛇）味線の案が出されたが、次回の企画実行委員の会議でも提案していただき、検討することとする。

3 各講座の報告と計画

【報 告】

○成人学校「淹めぐり」

10月25日（金）が台風の影響で11月1日（金）に順延しての実施となった。天候は快晴と絶好のコンディションであったが、1週間前の台風の影響から予定していたコースが一部閉鎖されていたのが残念であった。そのためか、参加者の感想で「歩き足りない」という方が数人いた。講師の話し（見どころ）が少ないという感想については、今後、バスの中でのガイダンスでカバーを行う。また、コース中一か所は説明のための時間をとる工夫を行うこととする。

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

10月30日（水）に、都立第五福竜丸展示館、築地場外市場、浜離宮恩賜庭園へ野外学習を実施した。通常2班ずつ日を分けての実施の予定であったが、市場が休みであることが判明したため、急きょ全体（1班から4班）での実施となった。このことで、築地場外市場での昼食、集合が心配されたが次に遅れることなく進行できた。また、浜離宮でのボランティアガイドによる園内の説明があることによって歴史的背景を学習できたことは有意義であった。なお、11月6日（水）は閉講式となる。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

10月28日（月）に野外研修として、伊勢崎市へみかん狩り等を実施した。11月18日（月）は公民館緑分館で秋の収穫祭を行う予定。男性は午前9時に東京学芸大学農場へ、女性は公民館緑分館へ集合する。メニューは11日（月）の班長会で決定する。この講座の顧問である東京学芸大学教授が来年3月で定年を迎える予定。3月には教授を含め、東京学芸大学の農場を利用している学生、市民、「江戸野菜に親しもう」受講生の参加者で料理等を介して交流を行う予定。

○成人学校「そば打ち体験」

応募は10月24日（木）で締め切られ、43人（男性20人、女性23人、年齢は35歳～82歳）であった。翌日、抽選を行い、20人（男性10人、女性10人、年齢は35歳～76歳）を決定。内、現在3人のキャンセルが出たため、補

充を行った。

○成人学校・仮題「自然観察入門」

題名については、「自然観察入門」とするか「バードウォッチング」とするかは未定。開催時期は、2月中旬から3月上旬の土曜日とし、講師の日程調整を待つ。1日目は座学、翌週に野外学習（野川公園を予定・二枚橋集合）となる予定。応募は野外での学習人数を考慮し20人を予定。

○音楽鑑賞のつどい

平成26年3月2日（日）の午後1時からの予定。題は「スプリングコンサート」とし、市報2月15日号で50人を募集する。

4 その他

本館主催「まちづくり講座」の11月13日（水）開催予定、「人口と産業の縮小する地球の未来を考える～多様な地域コミュニティの再生と「幸福」を実感できる豊かな社会を目指して」の講師が貫井南分館へ来館し、貫井南分館の企画実行委員への参加要請があった。

次回の日程 12月3日（火）午後3時～ 学習室C